

Yokkaichi Maryknoll School Alumni report

# 四日市メリノール学院 同窓会報

2026. Jul.



## 会長 ごあいさつ

同窓会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より同窓会活動にご理解ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

2026年3月、通信制課程一期生を含む136名の皆様が同窓会の仲間に加わり、会員数も、7,565名となりました。お互いに顔を知らなくても、同じ学び舎・メリノールを卒業したということで結ばれています。同窓会を通してのその結びつきを大切にしていきたいと思います。

そして、お届けした会報を通して今のメリノールを身近に感じていただけたら幸いです。

母校の発展のため、今後とも同窓会活動へのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



中村 亜矢子

1989年3月卒業  
【24回生】



四日市メリノール学院  
公式インスタグラム



ラグビー部  
インスタグラム



バスケットボール部  
インスタグラム



## 理事長よりご挨拶

### 同窓会会員の皆様へ

新年度も中学、高等学校に多くの新しい生徒を迎え、800 名を超える在學生で新たな活動を展開することができるのは、同窓生の皆様の温かいまなざしとご支援があつてのことと心より感謝申し上げます。

昨年度、通信制課程を新しく設置し、29 名の新入生を迎えましたが、現在 44 名の在學生となっていて、通信制課程の重要性に驚くと同時に、彼らの充実した学びの場を創造するために必死になって、大学との連携やドローンの導入などいろいろな試みを行っております。また、バスケット部は中学高校とも県内では常に上位グループを形成し、特に中学男子バスケット部が全国初の全中と Jr. ウインターカップの連覇を達成いたしました。全国一となることによって、在校生の中にある意味の自信のようなものが芽生え、日常の学校生活にも活気が出てきたように感じます。

同窓生の皆様が学ばれていた時以上に活気ある学院に、また、カトリック精神に基づいた教育を深めて、勉学においても成果を繋げることができるように学院の改革にまい進しておりますので、引き続き同窓会の皆様のご協力をお願いいたします。



四日市メリノール学院  
理事長

伊藤 春樹

## 学校長よりご挨拶

### 同窓会会員の皆様へ

学校長の高木義成でございます。同窓会会員の皆様にはますますご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育にご理解ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。本校は 2023 年に創立 60 周年を迎えました。60 周年に際しては同窓会の皆さまより 60 周年記念ロゴ入りの玄関マットを初め、多大なご支援をいただきました。改めてお礼申し上げます。

さて、ここで学院の近況をお伝えいたします。今年度、中学は 54 名、高校は全日制に 170 名、通信制に 34 名、合計 204 名の新入生を迎えることができました。学院全体の生徒数は、中学は 170 名、高校は 597 名となり合計 765 名となりました。2 年前の会報でお知らせしたときは全校生徒 651 名でしたので、2 年間で 114 名の増加となりました。

これまでの歴史を大切にしながら、生徒諸君が未来に向かって新たな一歩を踏み出す飛躍の一年となるように教職員一同尽力してまいります。同窓会会員の皆様におかれましては、これまでと変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げますと共に、お近くにお越しの際は、気軽に母校を訪問していただけることを願っております。教職員生徒共に皆様にお会いできることを楽しみにしております。



四日市メリノール学院  
中学校・高等学校 校長

高木 義成

# 会則改正について

令和7年度総会にて以下の変更が可決されましたのでご報告申し上げます。

(会員の改正について)

□第四条について

【現行】四日市メリノール学院高等学校卒業生を正会員とし、

【改正】四日市メリノール学院高等学校(全日制課程・通信制課程)卒業生を正会員とし、

(届出について)

□第十五条について

【現行】本会員の氏名、住所、電話番号、職業などの変更がある時は、直ちに本会事務所または幹事に通知すること

【改正】本会員の氏名、住所、電話番号、職業などの変更がある時は、直ちに本会に通知すること

## 四日市メリノール学院高等学校同窓会会則

- 第一条 本会は四日市メリノール学院高等学校同窓会と称す。
- 第二条 本会は会員相互の親睦を図り、母校との緊密な関係を維持し、母校の発展に寄与することを目的とする。
- 第三条 本会は本部を三重県四日市市平尾町 2800 番地 四日市メリノール学院高等学校に置く。
- 第四条 本会はメリノール女子学院高等学校および四日市メリノール学院高等学校(全日制課程・通信制課程)卒業生を正会員とし、本校の現・旧職員を特別会員とする。
- 第五条 本会は次の役員及び幹事を置く。
- (1) 会長1名、副会長1名、書記1名、会計2名、会計監査2名  
これらのもとに委員会を置く。  
役員の任期は原則として2年とする。但し再任は妨げない。
- (2) 幹事 各クラス2名  
幹事会は各年度卒業生によって選出された学年幹事2名により構成される。
- 第六条 四日市メリノール学院高等学校校長を名誉顧問とする。  
名誉顧問は職員2名を顧問として任命することができる。
- 第七条 役員選出の方法は次の如く行う。  
会長は本会総会出席者全員の過半数の承認を受ける。選出された新会長は役員の氏名を推薦、新会長選出と同じ方法で選出される。任期中何らかの理由により辞任する役員のある時は、会長より後任の役員が任命される。
- 第八条 会長は会務を総理し、副会長は会長の補佐をし、その支障ある時はその任務を代行する。  
書記は庶務を、会計は本会の会計を司る。監査役は会計を監査し、幹事は正会員を代表し、庶務に参与する。

- 第九条 本会は原則として毎年定期総会を四日市メリノール学院で開く。臨時総会の必要のある時は、会長は会員を招集することが出来る。
- 第十条 決議は総会における出席会員の過半数を得なければならない。
- 第十一条 本会の事業は各種の集会を催し、同窓会報の発行、会員名簿の管理、他、適宜活動を行うこととする。
- 第十二条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日を終わりとす。
- 第十三条 本会終身会費を10,000円とし、原則として卒業時に支払うこととする。
- 第十四条 本会会則の改正は総会において、出席会員の三分の二の賛成を得なければならない。
- 第十五条 本会員の氏名、住所、電話番号、職業などの変更がある時は、直ちに本会に通知すること。
- 第十六条 総会が開催できない場合は、すべて書面をもって代行することができる。
- 附則 この会則は、昭和41年4月1日より施行する。  
附則 この会則は、平成26年6月8日より施行する。  
附則 この会則は、平成29年6月4日より施行する。  
附則 この会則は、令和元年6月2日より施行する。  
附則 この会則は、令和7年6月1日より施行する。

## 令和8年度入試 大学など合格状況(全日制&通信制)

### 4年制大学(名)

愛知大学(2)  
愛知学院大学(4)  
愛知学泉大学(2)  
愛知淑徳大学(12)  
愛知東邦大学(2)  
大阪芸術大学(1)  
大阪産業大学(1)  
大阪電気通信大学(1)  
金沢美術工芸大学(1)  
関西大学(1)  
関西学院大学(1)  
京都芸術大学(1)  
京都産業大学(2)  
京都先端科学大学(1)  
金城学院大学(5)  
国際ファッション専門職大学(1)  
上智大学(5)  
順天堂大学(1)

杉野服飾大学(1)  
椋山女子学院大学(6)  
鈴鹿医療科学大学(5)  
専修大学(1)  
大同大学(1)  
中京大学(3)  
中部大学(4)  
帝京大学(1)  
東海学園大学(1)  
同朋大学(1)  
名古屋大学(1)  
名古屋音楽大学(1)  
名古屋外国語大学(5)  
名古屋学院大学(1)  
名古屋経済大学(1)  
名古屋芸術大学(1)  
名古屋商科大学(3)  
名古屋造形大学(1)  
南山大学(14)

日本大学(1)  
日本体育大学(2)  
日本福祉大学(4)  
人間環境大学(1)  
びわこ成蹊スポーツ大学(1)  
明治大学(1)  
名城大学(2)  
四日市大学(1)  
四日市看護医療大学(2)  
立教大学(3)  
立正大学(2)  
立命館大学(1)  
龍谷大学(2)  
流通経済大学(1)

### 短期大学(名)

津市立三重短期大学(2)  
東京女子体育短期大学(1)  
名古屋文化短期大学(1)  
ユマニテク短期大学(1)

### 専門(名)

伊勢保健衛生専門学校(1)  
大原法律公務員専門学校(2)  
仙台デザイン専門学校(1)  
専門学校 名古屋医専(2)  
専門学校 名古屋デザイナーアカデミー(2)  
専門学校 名古屋ビジュアルアーツ・アカデミー(2)  
中央理美容専門学校(1)  
中京法律専門学校(1)  
中日美容専門学校(3)  
中部楽器技術専門学校(1)  
津高専技術学校(1)  
東海医療科学専門学校(1)  
東京法律公務員専門学校名古屋(1)  
トヨタ名古屋自動車大学校(2)  
トライント外国語・エアライン・ホテル専門学校(1)  
トライントデザイン専門学校(1)  
名古屋 ECO 動物海洋専門学校(2)  
名古屋ウェディング&ブライダル専門学校(1)  
名古屋外語・ホテル・ブライダル専門学校(1)

名古屋工学院専門学校(1)  
名古屋こども専門学校(2)  
名古屋スイーツ&カフェ専門学校(2)  
名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校(2)  
名古屋製菓専門学校(1)  
名古屋社会学園調理専門学校(1)  
名古屋ビューティーアート専門学校(2)  
名古屋動物専門学校(2)  
名古屋文化学園保育専門学校(1)  
名古屋理容美容専門学校(1)  
ミエ・ヘア・アーチストアカデミー(6)  
ユマニテク医療福祉大学校(4)  
ユマニテク看護助産専門学校(1)  
ユマニテク調理製菓専門学校(3)  
四日市医師会看護専門学校(2)  
HAL 名古屋(1)

### 就職(名)

14名

# 四日市メリノール学院近況報告

## 2025年 体育施設および学生寮竣工祝福式 2025年3月17日



たくさんの業者様のご協力のもと、素敵な学生寮が完成しました。カトリック教会 京都教区長 大塚喜直司教様をお迎えし、聖歌隊による開祭の歌で開式しました。式典が行われたルームはトレーニング器具が置かれ、生徒の皆さんの身体をつくる場として使用されています。同窓会からは、協力会とお揃いでお祝いのお花を贈りました。



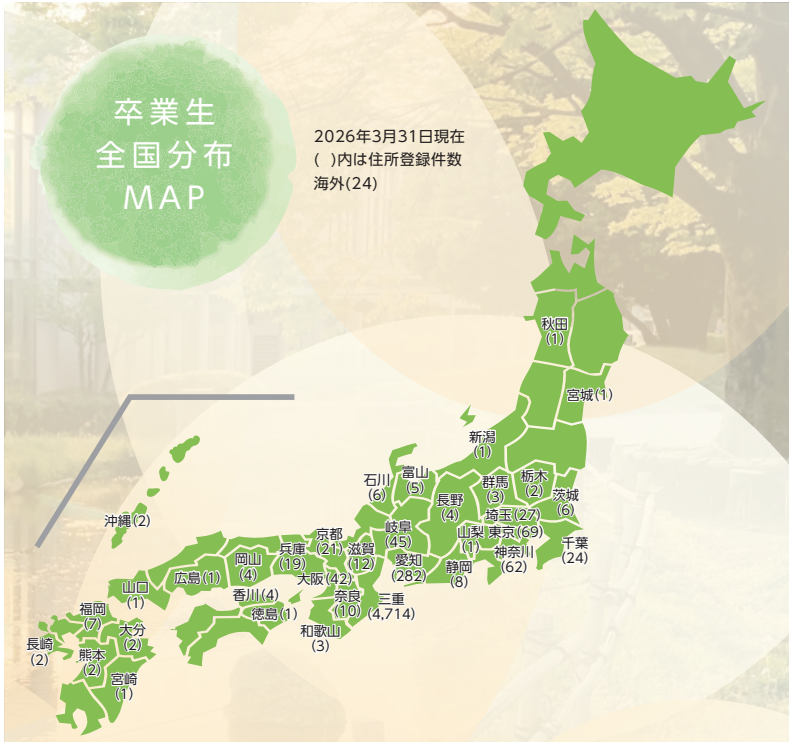
## 2026年 卒業証書授与式 2026年3月2日



第一体育館にて、卒業証書授与式が行われました。全日制は史上初、聖歌隊先輩後輩によるふたりで声を合わせて歌う『継灯の辞』が、通信制は吉田圭佑さんによる『ともしびの言葉』がありました。一部抜粋ですが吉田さんの『ともしびの言葉』をご紹介します。『たくさん悩み、たくさん躓きながらもわたくしたちは、ここで自分を変えたい、という思いとともに、少しずつ成長していきました。そうです、わたくしたちは、自分を変えることができます。今の自分がダメだと思ったら、素直に現状を受け入れ、勇気を出して一歩踏み出していく、そこから再スタートはできるのです。それができたとき、心にかかっていた小さな光が灯り、その光はやがて周囲を照らしてくれます。協力してくれる仲間、支えてくれる先生、見守ってくれる家族、孤独な暗闇の中にいたわたくしたちに、あたたかな灯火が灯されるのです。人は何度でも立ち上げられる、チャレンジは何度でもできる。これは、わたくしがこの通信制課程で得た最大の学びです。四日市メリノール学院高等学校は、できない自分も、弱い自分も、そのまま受け止めてくれる場所でした。だからこそ、わたくしたちは、もう一度自分を信じるのができたのです。在校生の皆さんにも必ずチャンスはあります。このメリノールなら希望の灯火が見つかるはず。これから先、悩んでしまうことも、立ち止まってしまうこともあるでしょう。それでもわたくしたちは、知っています。ありのままの自分を受け入れ、勇気を出して一歩踏み出せば、必ず誰かがそばにいてくれる、ということ。人は何度でも立ち上げられる、人は何度でもやり直せる。メリノールで得たこの真実を胸に、わたくしたちはそれぞれの道へ歩み出します。暗闇の中にいた、わたくしたちをここまで導いてくださった全ての方々へ心からの感謝を込めて、初めて通信制課程から旅立つわたくしたちの卒業の言葉と致します。』吉田さん、ステキな言葉をありがとうございました。



## 2026年 今年もメリノールの桜は美しく咲きました



# 同窓会活動報告

## 2024年度 全国大会出場記念品贈呈

2024年度は、ラグビー部、中学男女・高校女子バスケットボール部、高校弓道部、新体操部が全国大会出場しました。健闘と栄誉を讃え、記念品を贈呈しました。

2025年度は、ラグビー部、中学弓道部、中学男女・高校男女バスケットボール部が全国大会へ出場しています。贈呈内容はホームページにて後日、ご報告させていただきます。



バスケットボール部



新体操部



弓道部



ラグビー部

## 同窓会を終えて

2025年9月14日、26回生3年A組の同窓会を開催しました。

同窓会には担任の伊藤喜美子先生をはじめ、たくさんの人に参加していただきました。

高等学校卒業の翌年に一度集まって以来、34年ぶりに再会したクラスメイトは、皆元気そうで話が尽きないくらいたくさんおしゃべりしました。

久しぶりなのにその人の面影や声、仕草は鮮明に覚えているもので、すぐに「〇〇ちゃん、かわらないねー」と時間が巻き戻ったように話が弾んでいきました。

3年間担任をしていただいた伊藤先生も変わらずにお元気で、卒業アルバムを見ながら一人ひとり「あなたはこんな子だったわ」と当時のエピソードを話してくださいました。記憶力がすごくて驚きました。

私たちの在学時は厳格な女子校でしたが、今では共学になり中等部の部活動に力を入れていることも話題になりました。またいつか思い出の学校にも訪ねてみたいです。

四日市メリノール学院の生徒の皆様、卒業生、関係者の皆様の益々のご活躍を願っております。



【26回生】松本 万里子さん(旧姓 立木)



# 同窓会公式ホームページをご活用ください

同窓会公式ホームページは同窓会の活動状況や情報を配信しています。会報バックナンバーやドローン撮影した動画もお楽しみいただけます。是非ホームページをご覧ください。

同窓会公式  
ホームページ



ドローン  
撮影動画



同窓会報  
バックナンバー



四日市メリノール 同窓会

検索

パスワード: shinzenbi

【注意】パスワードの取り扱いにはご注意ください。(SNS等に掲載しないで下さい)

## 住所変更について

住所、お名前等の変更手続きがホームページからできるようになりました。「住所変更届」よりご連絡ください。今まで通り郵便でも受付しております。同窓会報時の宛名ラベルに○回生・クラス・出席番号又は学籍番号が印字されています。お手続きの際は参考にしてください。

また、ご家族、お友達など卒業生で郵便物が届かない方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

URL <http://maryknoll-dosokai.com>



## ご寄付のお願い

同窓会運営のためにご協力をお願いします。

振込先 百五銀行 四日市支店

普通預金口座 850062

口座名義 口座名義 四日市メリノール学院同窓会

同窓会名簿にて本人確認をさせていただくため、お振込の際は、振込依頼人に必ず氏名、何回生・クラス、又は学籍番号を入力お願い致します。

例) ヨッカイチ メリノール 60 カイセイ A クラス  
例) ヨッカイチ メリノール 学籍番号

## サークル活動のお知らせ

### ・読書会

講師・高木直美

第1水曜日 午前10時～

場所・四日市メリノール学院 静修館 2階

幹事・城井

### ・8月からのスケジュールと内容

2026年8月 お休み  
9月2日 暗殺・柴田哲孝  
10月7日 カフネ・阿部暁子  
11月4日 極楽征夷大將軍・垣根涼介  
12月2日 青嵐の庭にすわる「日日是好日」物語・森下典子  
2027年1月6日 まいまいつぶる 御庭番耳目抄・村木嵐  
2月3日 アイミタガイ・中條てい  
3月3日 おんなの女房・蟬谷めぐ実

※受講希望の方、新しくサークル活動をスタートしたい方は、同窓会ホームページ・お問い合わせよりご連絡ください。

## 寄付金の御礼

7回生・磯野順子様 19回生・奥山美帆子様  
6回生・岩田なが子様 24回生・藤本恵理様  
18回生・笹井絹予様 24回生・大道佳子様  
よりご寄付をいただきました。ありがとうございました。

## 訃報 安らかに

英語科でお世話になりました麿島トシ子先生が2025年1月19日(日)に帰天されました。(享年 96歳) 先生のご冥福をお祈りし、謹んでお知らせ致します。

4回生 野村 みちる(旧姓:一見)さんが、令和7年2月8日に満72歳にて永眠されました。ご家族から『生前、四日市メリノール学院の皆様には多大なるご厚誼を賜り、誠にありがとうございました。』と、メッセージをいただきました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

## 【お詫び】同窓会報発送遅延について

諸事情により会報の発送が遅くなりましたことを心よりお詫び申し上げます。

今後は同様の事態を招かぬよう努めてまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。

# 輝く同窓生

## 自分らしく私らしく、充実の日々を そして人生の充実へ

有限会社くるべは、平成 16 年より三重県で 20 年以上介護事業所の運営に携わってまいりました。超高齢社会の進展により、日本では「移動できないこと」が生活の質を大きく左右する時代となっています。身体機能の低下や認知症、家族の支援不足などを背景に、外出そのものをあきらめてしまう高齢者は少なくありません。

「本当は行きたい場所がある、行かなければならないのに、行けない」。

その想いに寄り添うために生まれたのが、外出支援サービス「お出サ

ポネット」です。

本サービスは、全国の現役介護福祉士がサポーターとして登録し、高齢者や障がいのある方の外出や旅行を支援するプラットフォームです。外出支援が変える高齢者の人生と介護の未来、『自分らしく私らしく、充実の日々をそして人生の充実へ』を理念に掲げ、高齢者・障がいのある方が安心安全に外出するために、日本全国の介護の仲間たちと繋がり、支援の和を広げていきたいと考えています。



有限会社くるべ 代表取締役

なかむら やよい

中村 弥生さん【15 回生】

### 【プロフィール】

★お出サポネットHP: <https://odesapo-net.jp>

★有限会社くるべHP:

<https://www.misonomura.jp/shisetsu/index.html>

●本社

〒516-0805 伊勢市御園町高向481番地

TEL 0596-29-2827 FAX 0596-29-2822

●四日市事業所

〒510-0074 四日市市織の森1丁目4-3 メディカルセンタービル1階

TEL 059-325-6701 FAX 059-325-6702

E-mail [info1@sunmyn.jp](mailto:info1@sunmyn.jp)

お出サポネット  
ホームページ



お出サポネット  
Instagram



@odesaponet\_odekakesupport

有限会社くるべ  
ホームページ



有限会社くるべ  
Instagram



## ご縁・信用・感謝を大切に

いなべ市北勢町にて親切・丁寧を合言葉に夫婦で車の修理・販売を営んでおります。

今の仕事をするきっかけは、20 年ほど前に夫が父から有限会社ナカムラを後継ぐことになり、展示場 CAR PLAZA オリーブもオープンしました。その後すぐに両親が他界し、私は、短大卒業後、一般企業に就職・結婚出産後、専業主婦となり子育てに専念していましたが、夫と一緒に働き始めました。両親が居なくなってしまうのではないかと心配しましたが、お客様の温かいお心に支えられ、今も変わらず来店していたいております。父・母から引き継いだ

ご縁と信用に感謝する毎日です。

私は、主に事故したときの対応や自動車保険・請求書関係、接客の業務をしています。お店はインターネットや口コミで新規のお客様も増え、車検・钣金塗装、整備、突然の事故のレッカーなど地域密着のサービスを提供しています。USS オークション加盟店でもあり、国産車・外国車・中古車全て取り扱っております。

お車のことならお任せください。お客様の第一希望を最優先にあなたにぴったりの車を選びたいです。その際は、メリノールの卒業生です、とお知らせください。(笑) 良心価格にて対応させていただきます。



おいえ

なおこ

尾家 直子さん【24 回生】

### 【プロフィール】

母(3回生中村純子・旧姓岡田)の勧めで高校からメリノール女子学院へ入学  
現在、地域密着のサービスを提供している  
有限会社ナカムラ & 展示場  
CAR PLAZA オリーブで活躍中  
三児の母

★有限会社ナカムラHP:

<https://naka-car.com/about.html>

〒511-0437 三重県いなべ市北勢町垣内429-3

TEL(0594)72-3088 FAX72-7557

<展示場>CAR PLAZA オリーブ

〒511-0263 三重県いなべ市大安町丹生川久下1838-1

TEL(0594)88-0660 FAX88-0670

有限会社ナカムラ  
ホームページ



# 四日市メリノール学院からオリンピック誕生

## パリ五輪出場の水谷咲良選手の挑戦

### 女子ラグビーの魅力

2021年に卒業しました、水谷咲良です。現在は女子ラグビーチーム「東京山九フェニックス」に所属し、プロ選手として日々競技に取り組んでいます。このたび、同窓会の会報に女子ラグビーの魅力について寄稿する機会をいただき、心より感謝申し上げます。

「ラグビー」と聞くと、多くの方が「激しくて危ないスポーツ」という印象を持たれるかもしれません。しかし、ラグビーの魅力は激しさだけではなく、仲間を信じてボールをつなぎ続け、最後まで諦めずにひたむきにプレーする姿には、多くの感動があります。そしてその姿は、観ている方々に勇気や希望を届けられるスポーツだと感じています。

私がラグビーと出会ったのは10歳の頃です。当時、朝明高校でラグビー部監督をされていた斎藤久さんに声をかけていただき、地元のスクールで競技を始めました。ほどなくして「オリンピックに出たい」という目標ができ、その夢を叶えるために中学2年生から2年半、ニュージーランドへ留学し、日々努力を重ねました。高校3年生の時には女子7人制日本代表に初選出

され、世界を舞台に多くの国際大会を経験することができました。

しかし、パリオリンピック前の大会で大きな怪我を負い、目標を諦めかけた時期もありました。それでも、多くの方々に支えていただいたおかげで、無事にオリンピックの舞台に立つことができました。そしてチームとしてのファーストトライを挙げることができたあの瞬間は、仲間がつないでくれたチャンスを思い切り走り切った結果であり、怪我を乗り越え努力を続けて本当に良かったと、心から思えた瞬間でした。

今後の目標は、2度目となるロサンゼルスオリンピックに出場し、メダルを獲得すること。そして女子15人制ラグビーワールドカップへの出場です。7人制でも15人制でも活躍できる選手を目指して、これからも成長し続けたいと思っています。

また、これまでの経験を活かし、講演会などを通じて女子ラグビーの魅力を多くの方に伝えていきたいと考えています。応援して下さる皆さまに、これからも勇気や感動を届けられるよう、日々精進してまいります。



みずたに さくら  
水谷 咲良さん【57 回生】  
【プロフィール】

|              |                                           |
|--------------|-------------------------------------------|
| 東京山九フェニックス所属 |                                           |
| 2021年        | 女子7人制日本代表初選出                              |
| 2022年        | ラグビーワールドカップセブンズ2022<br>南アフリカ大会出場(過去最高位9位) |
| 2024年        | パリ2024オリンピック出場<br>(過去最高位9位)               |
| 2024年        | 女子15人制日本代表初選出                             |
| 2025年        | 女子アジアラグビーエキシレーツ<br>チャンピオンシップ2025(優勝)      |
| 2025年        | HSBC SVNS 2026ドバイ大会<br>(過去最高位3位)          |



### 個人情報の取り扱いについて

同窓会では、会の運営に必要な皆様の個人情報をお預かりしています。

皆様の個人情報の取扱いについては、下記の通り同窓会の運営に必要な場合のみ、個人情報に基づき、今後とも慎重な取扱いに努めてまいりますので、何卒、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

- 個人情報の取り扱いについては法令その他の規範を遵守します。
- ご本人から自己の個人情報を開示、訂正、または、自己の個人情報の利用停止を希望される場合は、ご本人と確認の上、速やかに開示・訂正・削除等の処理を行います。
- 収集した個人情報は、同窓会会則にそった目的の範囲以外には使用しません。

水谷 咲良  
Instagram



東京山九フェニックス  
Instagram

